

2008年10月30日

各 位

株式会社 USEN
株式会社シネマプラス

**USEN、「GyaO NEXT」にて人気邦画で構成したブランドサービス「シネマプラス」をスタート
～「明日の記憶」「北の零年」「バトル・ロワイアル」など人気邦画が続々登場！～**

株式会社 USEN（本社：東京都港区、代表取締役社長、宇野康秀、以下 USEN）と株式会社シネマプラス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：折坂哲郎、以下、シネマプラス）は、USEN が運営するテレビ向け動画配信サービス「GyaO NEXT（ギャオネクスト）」にて、人気邦画で構成されたブランドサービス「シネマプラス」をスタートいたします。

（サービス詳細：<http://next.gyao.jp/>）

「GyaO NEXT」は、ブロードバンド回線を利用した IP-TV サービス※1)であり、ハリウッド映画・海外ドラマ・カラオケ・アニメなどの動画コンテンツやチャンネルサービスを提供しておりますが、今回新たにジャンルを問わず過去の名作から最近作まで、邦画作品で構成したブランドサービス「シネマプラス」をスタートいたします。

サービス開始時は、『明日の記憶』（2006）や『北の零年』（2005）、『バトル・ロワイアル』（2000）など、インターネット上では初の配信となり、GyaO NEXT でしか視聴できない作品を含む 30 タイトルをラインナップする他、サービス開始以降も毎週月曜に 2～3 タイトルを追加し、年間で約 120 タイトルの人気邦画を「シネマプラス」内で配信予定です。

また配信フォーマットは H.264※2) を採用し、最近作を中心にハイビジョンマスターを使用した高画質配信を行います。（※一部タイトルを除く）

USEN では IP-TV 市場の拡大に伴い、先日発表した「FOX オンデマンド」※3)に続き、GyaO NEXT サービスにおいて今後も人気コンテンツの拡充を行う他、更なるサービス拡大を目指して参ります。

シネマプラスでは、東映をはじめ邦画大手各社との資本提携を活かし、「GyaO NEXT」向けに充実した邦画コンテンツの調達・編成を進めて参ります。

<GyaO NEXT>



◇配信予定作品



「明日の記憶」
(C)2006「明日の記憶」製作委員会



「北の零年」
(C)2005「北の零年」製作委員会

※1 「IP-TV」:

主にブロードバンド回線を利用し、IP 網を使って様々な映像コンテンツをテレビで視聴することができるサービス。

※2 「H.264」:

MPEG 系圧縮技術の一種で、通信技術の標準化を担う ITU-T（国際電気通信連合・電気通信標準化セクタ）と ISO（国際標準化機構）が共同で標準化を推進中。データ圧縮率は、MPEG2 の 2～3 倍とされ、理論上は現行の DVD ディスクの画質を保ちつつ、同じ容量で 2 倍以上の時間の映像を保存可能。映画などの動画コンテンツや携帯機器向けの圧縮技術として幅広く利用されている。シネマプラスでは、2006 年 4 月の営業開始当初より、業界に先駆け、H.264 にて、サービスの提供を行っております。

※3 「FOX オンデマンド」:

こちらの発表資料をご参照ください。

<http://www.usen.com/admin/corp/news/pdf/2008/081022.pdf>

<株式会社 USEN について>

- ・ 代表者：代表取締役社長 宇野康秀
- ・ 事業概要：放送事業、カラオケ事業、ブロードバンド事業、映像・コンテンツ事業 他
- ・ URL：<http://www.usen.com/>

<株式会社シネマプラスについて>

- ・ 代表者：代表取締役社長 折坂哲郎
- ・ 事業概要：業務施設向け VOD サービス番組販売事業／機器卸売事業
- ・ 主要株主：
東映株式会社、松竹株式会社、東宝株式会社、角川映画株式会社ほかコンテンツホルダー
株式会社野村総合研究所、KDDI 株式会社、NTT コミュニケーションズ株式会社ほか IT 通信系企業
- ・ URL：<http://www.cinema-plus.co.jp/>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 USEN 広報担当 真野
TEL：03-6823-7012 FAX：03-5785-8813
E-mail：public-relations@tk.usen.co.jp

株式会社シネマプラス 担当 松尾
TEL：03-5250-7800 FAX：03-5250-6621
E-mail：info@cinema-plus.co.jp